

佐世保市教育大綱

新しい時代を生き抜くためのたくましさ豊かな心を育むとともに郷土佐世保を愛し、国家及び国際社会に貢献する市民の育成

学校教育目標

一人一人が目標をもち、心豊かで主体的に学び続ける児童の育成

豊かな関わりの中で、一人一人が輝く学校

児童の課題

- 基礎学力の向上
- 学習意欲の情勢
- 主体性と自己肯定感の向上
- 基本的生活習慣の定着（家庭学習・読書習）
- 個人差への対応

こんな学校に

- 〇互いに鍛え合い、高め合う学校
 - 共に汗を流し、共に喜び体験活動
 - 活気と感動のある学校
- 〇一人一人のよさを伸ばす学校
 - 落ち着いた学習環境
 - 楽しく学び合う教室
- 〇互いに認め合い、支え合う学校
 - 一人一人が大切にされる学校
 - けじめと礼儀を大切に作る学校
 - 挨拶と歌声が響く学校

こんな子どもに

- 〇はりきる子（はりきり玉を磨く）
 - 目標をもち、粘り強く取り組む子ども
 - 新しいことに挑戦する子ども
- 〇りかいする子（りこう玉を磨く）
 - 進んで学び、工夫する子ども
 - よく聞き、自分で考え、発表する子ども
- 〇おもいやる子（おもいやり玉を磨く）
 - 仲良く助け合う子ども
 - さわやかな挨拶ができる子ども
 - 美しい言葉遣いをする子ども

こんな教職員に

- 〇子どもと共にある教職員
 - 共に遊び、共に学び、共に汗し、共に喜び教職員
- 〇自ら学び続ける教職員
 - 目標をもち、知性と感性と言葉を磨く教職員
 - 切磋琢磨、高め合う教職員
- 〇協働して実践する教師
 - 感謝と笑顔を忘れない教職員
 - よさや違いを認め合う教職員

今年度のキーワード

「みかく」～ふれ合い・鍛え合い・学び合い・高め合い・認め合い～
「前進」～一人一人・一緒に・一步一步

共通実践事項

行事などを通して育てたいこと

ふれ合いの第一期【4月～5月】～力を把握する～

- 【そろえる】→声・くつ・列・道具
- 【整える】→学ぶ環境（教室掲示・整頓）
- 【つながる】→前年度の指導と・保護者と
- 【育てる】→リーダーとフォロアーシップ 聞く姿勢 返事の習慣

学級開き・入学式を通して
あいさつ日本一の学校に

明るく笑顔で ・どこでも
自分から先に ・いつでも
足をとめて ・だれにでも
相手の名前をつけて

鍛え合いの第二期【6月～7月】～力を付ける～

- 【そろえる】→話形指導、生徒指導
- 【整える】→学習の心構え（学習規律・学習準備）
- 【つなげる】→学校の学びと家庭学習
- 【育てる】→できるまでがんばる耐性・集中力 聞いて理解する力

いのちを見つめる教育週間を通して
あんぜん・あんしんな学校に

きまりを守ろうとする心
5分前集合・2分前着席
善悪を考える判断力
いじめや差別を許さない勇気

学び合いの第三期【9月～10月】～力を伸ばす～

- 【そろえる】→2分前着席・ノート指導
- 【整える】→ICT等の効果的活用
- 【つなげる】→学校での学びのアウトプット（小音楽会・運動会）
- 【育てる】→学び合う集団へ（話し合いの力 聞いて比べる力）

運動会・小音楽会など発表の場を通して
今、ここで、全力でがんばる学校に

目標を持って努力した達成感
手を抜かず全力を尽くした充実感
仲間と共にやり遂げた成就感

高め合いの第四期【11月～12月】～力をさらに伸ばす～

- 【そろえる】→言葉を育む共通実践（音読・暗唱・音楽など）
- 【整える】→家庭と連携した望ましい習慣づくり（学習・読書・生活）
- 【つなげる】→学校の学びを地域で活用（総合発表）
- 【育てる】→学び合う集団へ（練り合い 聞いてよりよいものを創る力）

人権週間・人権集会を通して
あったか行動にあふれる学校に

美しい言葉遣い（敬語・さん付け）
静かな廊下歩行 立派な靴並べ
丁寧な文字
心もみがく掃除

認め合いの第五期【1月～3月】～力を確かめる～

- 【そろえる】→実践をそろえる（評価）→成果と課題の共有
- 【整える】→次年度へ向けた点検・整備（総合カリキュラム）
- 【つなげる】→今年度の学びを次年度へ（学力調査の分析）
- 【育てる】→自治的・主体的取組の推進（企画力・計画性）

六年生を送る会・卒業式を通して
ありがとうの花が咲く学校に

いいところめがねで見る
いつも感謝をわすれず
ひと・ものを大事に

【1年後のゴール】

子どもも教職員も、自他の良さと確かな成長を実感し、みんなで喜び合い、次の希望へつなげる。

